

ベトナムに自動車用ホース製造新会社を設立 ～供給網の多元化と再編によるより筋肉質な経営体質の確立へ～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、自動車用ホース製造・販売の新会社、SumiRiko Vietnam Co., Ltd.（仮）をベトナム社会主義共和国に設立することを決定しました。自動車用ホース製造拠点のベトナム進出は 2 拠点目となります。



新会社で製造するゴムホース。(右上から時計回りに) 水系ホース (3点)、エア系ホース (2点)、燃料系ホース (1点)

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、世界の自動車生産台数は、前年比で大幅な落ち込みが予想されています。一方、中国ではいち早く販売数量が持ち直すなど、自動車産業は回復の兆しを見せ始めています。

当社グループの自動車用ホース事業は、世界6極で製品開発・供給体制を構築してきました。当社グループは、世界中で発生する貿易摩擦やコロナ禍の現状などを踏まえ、サプライチェーン（供給網）の多元化・分散化によるリスク回避や、お客様のそばで製品を生産し、迅速に供給する「地産地消」の観点から、事業拠点の見直しや再編を積極的に進めています。また、中国を筆頭に、旺盛な需要を見せる国々での事業拡大に向け、十分な生産能力を確保するために、グループ・グローバルでの拠点網再編策として、このたびベトナムに新拠点を設けることとしました。

新会社は、首都・ハノイの中心部から北 44 キロに立地するビンフック省内の第 3 タンロン工業団地内に設立し、ベトナム国外向けのゴムホース製造を担います。操業開始は 2022 年秋を予定しており、2024 年度にかけて順次拡大していきます。

当社グループは、自動車用ホース事業において、東南アジアでは同国内にすでに 1 拠点を持つほか、タイやインドネシアにも製造拠点を有しています。これらに新拠点を加えることで、より高品質で競争力のある製品の供給を実現します。さらに、これらの施策を通じて、グループ全体でより筋肉質な経営体質の確立を進めてまいります。

<新拠点の概要>

名称： SumiRiko Vietnam Co., Ltd. (仮)
所在地： ベトナム共和国 ビンフック省
事業内容： 自動車用ホースの製造・販売
資本金： 1,131 億ベトナムドン (約 5.2 億円)
出資比率： 住友理工株式会社 100%
設立時期： 2020 年 12 月 (予定)
操業開始： 2022 年 10 月 (予定)
代表者： 流郷健二
(住友理工株式会社 執行役員 自動車用ホース事業本部副本部長)
従業員数： 560 名 (2025 年度見込み)
面積： 土地 ; 25,000 m² 建屋 ; 13,000 m²
投資額： 計約 24 億円 (~2024 年度)

以 上

----- 住友理工について -----
住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の製造音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、人・社会・地球の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>